

# お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	小児尿路感染症における尿中 Neutrophil Gelatinase Associated Lipocalin(NGAL)の有用性に関する検討
実施予定期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2024年12月31日
研究の対象	(対象期間・対象診療科・対象疾患) 2018年4月1日～2023年2月28日に、鹿児島市立病院 小児科を受診し、尿中白血球陽性(>5/HPF)を認め、治療を受けられた15歳以下の方
使用する情報等	年齢、性別、臨床診断名、発症日、治療開始日、検査日、WBC、好中球(%), Cr, CRP, 尿テストテープ(白血球)、尿沈渣(WBC), U-NGAL, U-Cr, 尿中 $\beta$ 2MG/Cr、尿pH、尿培養検出菌、菌量 等
研究の概要	目的：乳幼児における尿路感染症は診察で得られる所見が乏しく、内服抗菌薬を開始された後での紹介入院症例などでは尿検査や尿沈査で有意な結果が出ないことも多くあります。海外の報告で尿中Neutrophil Gelatinase Associated Lipocalin (NGAL)>27ng/mLで尿路感染症の可能性が高いとする報告はありますが、本邦における検証はされていません。 本研究では、尿培養や腹部超音波検査、腹部CT検査などから臨床的に尿路感染症と診断された患者において、入院時検査における尿中NGALの有用性を検証することで、原因不明の発熱患者において、尿路感染症の可能性を考える際に尿中NGALが有用であれば、抗菌薬の要否および選択においても有用な指標となると考えています。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内外学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は鹿児島市立病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。 研究責任者 氏名：野村 裕一 所属：小児科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111